インダー™ フロアブル

園芸用殺菌剤

❶ 優れた予防効果

予防効果に加え、耐雨性、残効性に優れます。

❷ 同時防除ができる

開花期前後の処理で、モニリア病、黒星病、赤星病、すす点病、すす斑病の同時防除ができます。

❸ 果実汚れが少ない

低濃度で散布でき、薬液による作物への汚れがほとんどありません。

りんごの「赤星病」「褐斑病」「黒点病」「すす点病」「すす斑病」で希釈倍数が変更となり、幅広くお使いいただけるようになりました。

CORTEVA™ agriscience

NICHINO 日本農薬株式会社

Visit us at corteva.jp

TM コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標

インダー™フロアブル

園芸用殺菌剤

■農林水産省登録：第20616号
■有効成分：フェンブコナゾール･･･22.0%
■性状：類白色水和性粘稠懸濁液体

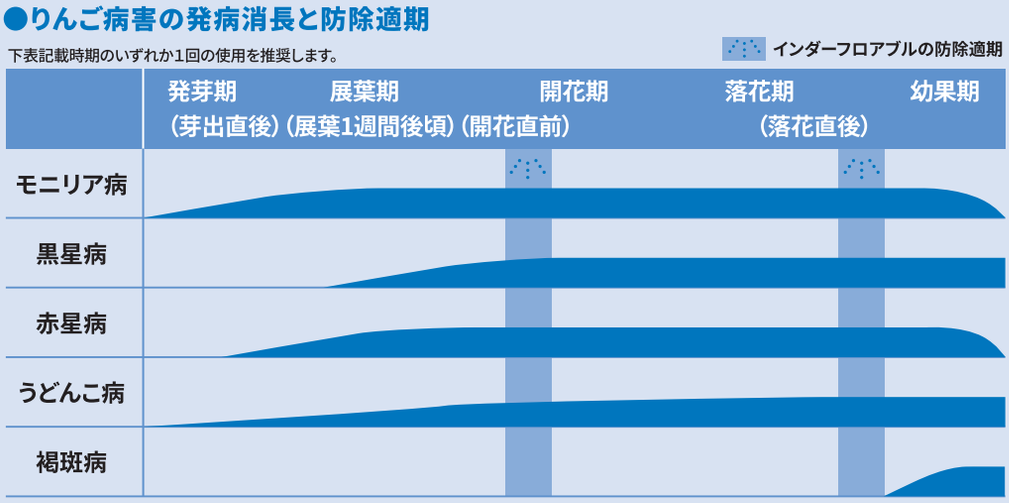
殺菌剤分類 3

■適用病害と使用方法（抜粋）

作物名	適用病害名	希釈倍数（倍）	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フェンブコナゾールを含む農薬の総使用回数
りんご	赤星病 うどんこ病 黒星病	5,000～12,000	200～700 ℓ/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内
	モニリア病	5,000					
	褐斑病 黒点病 すす点病 すす斑病	5,000～10,000					

●りんご病害の発病消長と防除適期

下表記載時期のいずれか1回の使用を推奨します。

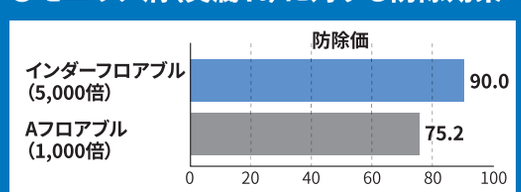


●使用上のポイント

◎インダーは、モニリア病に対し、葉腐れに高い効果を有する他、実腐れを予防する効果も兼ね備えています。このことから、インダー（5,000倍）を開花直前に散布することによって実腐れなどの実害を抑制できます。

◎インダーは、予防効果があり、残効性に優れているので薬剤散布の間隔が問題となる開花期前後の黒星病の防除に適しています。この時期の散布（希釈倍数は10,000倍）では、「赤星病」や「すす点病・すす斑病」なども同時防除することができます。

●モニリア病（実腐れ）に対する防除効果（青森県りんご試験場 2000年）



品種：ふじ（19年生）
発病：多発生
散布：5月11日（開花直前）
調査：6月7日に実腐れの有無

●幅広い果樹に使える！
●優れた予防効果と耐雨性！
●低濃度でよく効く！

⚠ 使用上の注意

・貯蔵中に分離することがあるので、使用に際してはよく振ってください。
・使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

⚠ 安全使用上の注意

・誤飲に注意してください。誤飲の場合には、吐き出させ、安静にして直ちに医師の手当を受けさせてください。
・散布の際は、保護メガネ、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
・本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。
眼に入った場合には直ちに水洗してください。
・密栓し、食品と区別して、直射日光を避け、なるべく低温な場所に保管してください。
・蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。

●使用前には、ラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
●空容器は、ほ場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は2025年7月現在の知見に基づき、作成されています。

販売：NICHINO 日本農薬株式会社
東京都中央区京橋１丁目１９番８号
TEL:0570-09-1177 URL:https://www.nichino.co.jp/

製造：コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社

2025年10月作成（CO）HT12510S